

医療観察法と触法精神障がい者の 社会的支援をめぐる

講演：「医療観察法の現状と課題」

講師 北海道大学病院附属司法精神医療センター
センター長 賀古 勇輝 氏

【講師プロフィール】

北海道大学病院附属司法精神医療センター センター長/准教授。
精神保健指定医、臨床心理士。
平成11年北海道大学卒、北海道大学精神医学教室に入局。
北海道大学病院精神科神経科、市立室蘭総合病院、岡山県精神科
医療センターを経て令和4年4月から現職。
司法精神医学、多職種チーム医療、認知行動療法、統合失調症治療
などを専門としている。



シンポジウム

「当事者」が地域社会で生きることがどう支えるか

シンポジスト

木村 邦弘 氏(精神障害者の自立支援を考える会 代表)
矢部 滋也 氏(北海道ピアサポート協会 代表理事)
菅原 資浩 氏(札幌保護観察所 首席社会復帰調整官)

コーディネーター

望月 和代 氏(北星学園大学 社会福祉学部 教授)

日時
日程

2022年11月12日(土)

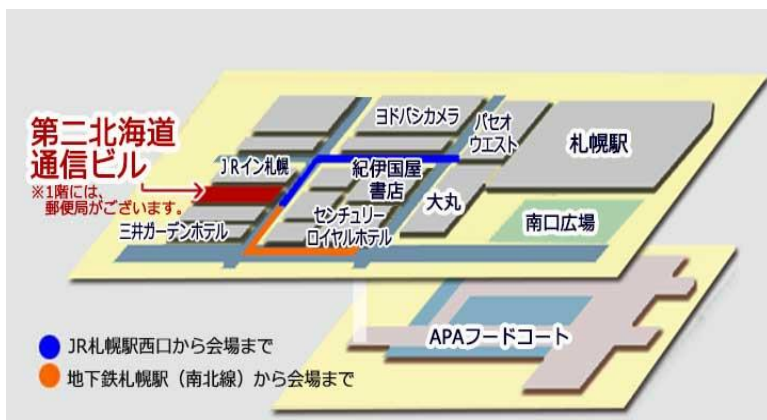
受付 12:20~12:50
講演 13:00~14:20
質疑応答 14:20~14:50
シンポジウム 15:00~17:30

【プログラム】

- 12:20 ~ 12:50 受 付
- 12:50 ~ 13:00 開会挨拶
- 13:00 ~ 14:20 講演：「医療観察法の現状と課題」
講師 北海道大学病院附属司法医療センター
センター長 賀古 勇輝 氏
- 14:20 ~ 14:50 質疑応答
- 14:50 ~ 15:00 休憩
- 15:00 ~ 17:30 シンポジウム：「当事者」が地域社会で生きることをどう支えるか
シンポジスト 木村 邦弘 氏（精神障害者の自立支援を考える会 代表）
矢部 滋也 氏（北海道ピアサポート協会 代表理事）
菅原 資浩 氏（札幌保護観察所 首席社会復帰調整官）
コーディネーター 望月 和代 氏（北星学園大学社会福祉学部 教授）
- 17:30 閉会挨拶



【冬のウトナイ湖】



**会場 札幌駅前ビジネススペース
(第二北海道通信ビル2階)**

札幌市中央区北5条西6丁目1-23
(TEL:011-252-7719)